

## ニュースレター

### Posidonia 2016 国際海事展参加事業の実施経過について

平成 28 年 6 月 20 日

日本船舶輸出組合

本組合は、去る 6 月 6 日(月)から 10 日(金)までギリシャの Metropolitan Expo Centre において開催された Posidonia 2016 国際海事展(主催:Posidonia Exhibitions SA)に、(一社)日本造船工業会の協力のもと、(公財)日本財団の支援を得て参加した。

今回で 25 回目を迎えた同海事展には、90 ヶ国、1,825 社の参加があり、入場者数は 2014 年の記録を塗り替え、過去最高の 22,366 名を記録するなど、これまでになく盛況であった。

今回の展示に当たっても、(一社)日本船用工業会と共同でナショナル・スタンドを形成する統一展示方式を採用した。同展示方式の下で、各社がそれぞれのブースで積極的な PR 活動を展開し、会場に参集した多数の欧米船主などに対し組合員各社が開発した新船型や高い燃費効率を掲げた次世代船舶等を中心に日本造船業の技術の優秀性をアピールした。それにより、彼我の交流の促進を図り、今後の船舶輸出の促進に寄与するとともに、日本造船業のプレゼンスを高める上で多大の成果を挙げることができた。

また、昨年の NOR-SHIPPING 2015 に引き続き、6 月 7 日(火)13:30 より展示会場内コンファレンスルームにおいて、国土交通省及び(一社)日本船用工業会と共同で「Japanese Shipbuilding and Ship Machinery Technology Seminar at Posidonia 2016」と題するセミナーを開催し、盛況裏に終了した。さらに、6 月 8 日の夕刻には、欧米の海運関係者、政府関係者等を招待し、西林大使ご夫妻及び佃理事長夫妻共催のパーティを開催し、盛会であった。

## 記

### 1. 展示会への出展会社

- ・90 ヶ国(地域)から 1,825 社が出展した。

なお、そのうち日本、バハマ、ブラジル、ケイマン諸島、中国、キプロス、デンマーク、ジョージア、香港、韓国、リベリア、ルクセンブルグ、マルタ、オランダ、パナマ、シンガポール、トルコ、英国、米国など 19 ヶ国がナショナル・スタンド

を形成した。

## 2. 入場者数

- ・ 22,366 名が入場した。(過去最高)

## 3. 開場式等

- ・ 6月6日(月)17:30より、日本スタンドにおいて、各社首脳等参集のもと、西林万寿夫在ギリシャ日本国大使、佃和夫本組合理事長並びに中島基善(一社)日本船用工業会会長のテープカットにより日本スタンド開場式が行われた。
- ・ 同日18:00より、展示会場ホール1に設置された特設会場において Posidonia 2016 のオフィシャル・オープニングが開催され、ギリシャのアレクシス・ツイプラス首相により開会宣言が行われた。
- ・ 引き続き同ツイプラス首相、ソドリス・ドリツァス海運・島嶼政策省大臣をはじめとする来賓により会場巡覧が行われ、日本スタンドでは西林大使、佃理事長以下本組合首脳等がこれを出迎えた。

## 4. 本組合の展示

- ・ メインエントランスに最も近いホール4に220㎡を確保し、(一社)日本船用工業会とともに全体として日本スタンドを形成し“オール・ジャパン”をアピールした。
- ・ 本組合員企業10社が出展した。
- ・ 各社ブースにおいては、写真パネルを活用し、各種船型の最新鋭船舶模型を展示するなどにより、それぞれ自社の製品、技術、CI等についてPRを展開した。また、そのため出展各社から派遣されたアテンダントが終日来場者に対し説明、紹介等を行った。
- ・ また、展示効果を一層高めるため、(公財)日本財団の支援により編集作成した参加各社のPRビデオをスタンド内部受付壁面に設置した120インチの大型スクリーンにより放映した。

## 5. セミナー

- ・ 6月7日(火)13:30より展示会場内コンファレンスルームにおいて、「Japanese Shipbuilding and Ship Machinery Technology Seminar at Posidonia 2016」と題し、国土交通省海事局及び(一社)日本船用工業会等と共同でセミナーを開催した。
- ・ 本セミナーには、ギリシャ船主を中心に総勢180名近くの参加があり盛況であった。
- ・ セミナーは、(一社)日本船用工業会中島会長並びに(一財)日本海事協会富士原会長の開会挨拶、国土交通省海事局船舶産業課宮武国際業務室長の基調講演に続き、各社(日本ペイントマリン、ジャパンマリンユナイテッド、MOL テクノトレード、横河電子機器、旭陽電機、ヤンマー、三菱重工、ダイハツ)のスピーカーが低摩擦塗料、次世代PCTC、PBCF、航海支援システム、低環境負荷エンジン、LNG船、新開発ディーゼルエンジン等の技術についてプレゼンを行い、佃理事長による閉会挨拶で締めくくられた。

## 6. パーティ

- ・6月8日 19:00 から、Athenaeum InterContinental Hotel において、西林大使ご夫妻並びに佃理事長夫妻の共催によりパーティを開催した。
- ・同パーティには、ギリシャのドリツァス海運・島嶼政策省大臣をはじめとする各国の有力船主、ブローカー、金融、報道、ギリシャ政府関係者、在ギリシャ各国大使館関係者等が夫人同伴で来場し、西林大使ご夫妻、佃理事長夫妻、檜垣副理事長、佐藤副理事長、上田理事夫妻、八木理事夫妻がこれを迎え、さらに前回に引き続き西林大使が歓迎スピーチを行った。
- ・来場者数は 897 名に及び、ギリシャ船主をはじめとする欧米海運界関係者等と緊密な交流を図るとの所期の目的を達成することができた。

以 上

日本スタンド



日本スタンドでツィプラス首相を出迎える  
佃日本船舶輸出組合理事長



セミナー風景

パーティ風景

